



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international



人類に奉仕するロータリー



国際ロータリー

「人類に奉仕するロータリー」

R.I.会長 ジョン・F.ジャーム

地区方針

「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」

R.I.2720 地区 ガバナー 前田真実

熊本グリーンRC

「ロータリーを育て行動しよう」

熊本グリーンRC会長 河島一夫

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河島一夫 ■幹事：葉高源 ■会報担当：長野義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2017年2月20日】

第1248回
2016-2017年度 第28回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「奉仕の理想」(ロータリーソング)

友情の握手

会長スピーチ (河野 景治 直前会長)

先日「殿、利息でござる！」という映画がBS放送されており、その映画に感激しましたので、その次第をお話しします。題名からして、少しお笑いの時代劇かと思っておりましたが、封切られた昨年は地震のため熊本で観れなかった事と、「武士の家計簿」の磯田道史さん原作という事で、観てみようかな~というぐらいのものでした。冒頭、実話である旨の始まり。子孫・家族・生業・宿場町を存続させるために数十年の歳月をかけてその仕組みづくりに奔走した人々の話でした。町が在っての生業、生業在っての家族、家族在っての子孫~。子孫在っての自分が画かれてありました！~？自分の子孫では~？観終わった後、調べたら、その答えは原作の題名にありました。その題名は「無私の日本人」磯田さんは読者から「私の故郷にも、涙なくしては語れない立派な人たちがいたので、本を書いて下さい」との手紙を受け、そして「國恩記という史料を読み進めるにつれ、涙がポロポロとこぼれてきたとの事でした。私も処は違いますが熊本という土地に根

付いて生業をしている身として、感動・感激いたしました。「殿、利息でござる！」映画の題名がインパクトあるので判り易いと思います。機会があれば是非ご覧ください。

幹事報告 (葉高源 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「本田光曠氏を偲ぶ会」のご案内

日時：平成29年2月27日(月)

13:00~15:00

場所：熊本ホテルキャッスル 地階「クリスタルホール」

※ご都合の良い時間に平服にてお越し下さい。

※偲ぶ会のためご供花、ご芳志は固くお断り申し上げます。



卓話予定

- 2/27 「熊本グリーンRC創立28周年記念例会」
- 3/6 熊本グリーンRAC活動報告~アクトとの合同例会
- 3/13 「未来?いや、数年後のモビリティ社会」
熊本大学大学院先端科学研究部 教授 溝上章志 氏

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kgro.com/>

くお願いも致します。

《内容》ゆかた着装支援事業のご提案・ご案内

私共 NPO法人・和装教育国民推進会議熊本県支部は、数年来、地域での和装支援活動として、男女生徒対象の、授業でのゆかた着装指導や、先生方対象の研修会を行ってきております。

前々年も熊本県教育委員会、家庭科の先生方の研修会への訪問、中学校での訪問・教室を行ってまいりました。つきましては、次年度も以下のとおり、中学校家庭科新教科書に促した内容のゆかた着装支援事業を行ってまいりますので、ご案内申し上げます。

★中学校生徒への ゆかた着方の授業・支援訪問・所要時間：、授業2時間ほど。

・開催場所：お申し出の中学校の教室、講堂など・開催規模：クラス単位

・内容：《下記1~5 項目を約2 時間で進行》

・ゆかた（きもの）の構造、着装に必要な小物

・生活の中での、ゆかたの役割

・ゆかたの着方ならびに帯の結び方

・ゆかたのたたみ方、収納のしかた

・ゆかたを着ての立ち振る舞い、あいさつの仕方など

・準備いただくもの（授業開始の服装は男女ともに運動着姿）

・ゆかた・帯（女：半幅帯、男：角帯）・腰ひも（2本）

・お持ちでない男女の生徒の分は、当会にて準備貸出します。

※貸出品は、クリーニング代のみ一着500 円いただきます。

※男女の必要数を申込・打合せ時にお知らせください。

・費用：無料です。（ゆかた）のクリーニング代以外は費用はかかりません。



★別途、中学家庭科の先生方への、ゆかた着方指導研修会も開催しております。

・時間：研修会約2 時間程

・開催場所：お申し出の中学校、又は当会事務局（鶴屋東館横、銀染コアビル）

・研修会費用：無料です。

・持参して頂くもの：ゆかた・腰紐（2~3本）・半巾帯

《問合せ先》和装教育国民推進会議 熊本県支部

事務局（全熊本きもの振興会：銀染）

電話（096）322-7315

FAX（096）322-8643



RIの賞・表彰の推薦締切日

意義ある業績賞は、地域社会の重要な問題やニーズに取り組んだクラブのプロジェクトを表彰するプログラムです。毎年、地区から1つのクラブを推薦できます。クラブが所在する国以外で実施されたプロジェクトは、この賞の対象となりません。ガバナーが国際ロータリーへ推薦書を提出する締切日は、3月15日です。

ロータリアン配偶者／パートナー奉仕賞は、模範的な人道的奉仕を通じてロータリーに貢献した、クラブ会員の配偶者（またはパートナー）を表彰するプログラムです。ガバナーが国際ロータリーへ推薦書を提出する締切日は、3月1日です。

受賞資格はウェブサイトのダウンロードリンクからご覧ください。

・意義ある業績賞 推薦書式

・ロータリアン配偶者／パートナー奉仕賞 推薦書式

2016-17年度会長賞の項目を達成する方法について質問がある場合は、Membership Best Practicesフォーラムに質問を投稿するか、riawards@rotary.orgまでお問い合わせください。

柔軟にクラブを運営していますか？

クラブに新しいアイデアや活力をもたらしてくれそうなローターアクターはいませんか。例会方法を柔軟にしたり、新しい会員種類を導入したりする要望が会員から寄せられていませんか。ご存知のように、2016年規定審議会ではクラブを柔軟に運営するための変更がいくつか承認されました。以下に、これらの変更をクラブで取り入れる方法を5つご紹介します。

- ・ 例会スケジュールを変更: 月に2回例会を開く限り、曜日や時間を柔軟に変更できる。
- ・ 例会の形式にバリエーションを: 顔を合わせる例会、オンラインの例会、その組み合わせのどの方法でも可能です。国連と手を組んで毎月オンラインの朝食例会を開いているニューヨーク・ロータリークラブの記事もお読みください。
- ・ 出席要件を緩和: 例会への出席も大切ですが、時間をロータリーのほかの活動に使うことを促すきっかけにもなります。
- ・ 従来とは異なる会員種類を設ける: 例えば「家族会員」「ジュニア会員」「法人会員」などが考えられます。ただし、これらの会員を正会員とみなし、会員数の合計に含めるには、RI人頭分担金を支払うことが条件となります。
- ・ ローターアクターを入会に誘う: ローターアクターの入会金を減らす、出席要件を柔軟にするといった対応も可能です。ただし、そのような変更はすべてクラブ細則に反映させる必要があります。

詳しくはwww.rotary.org/ja/flexibilityをご覧ください。このページには、上記のような変更をクラブで採用するために参考となる情報と資料が掲載されています。柔軟なクラブ運営方法を既に取り入れているクラブは、実施状況や結果をMembership Best Practicesのフォーラムからお寄せください。

元ロータリアンがロータリーとかがわり続けるために

入会候補者情報プログラムは、ロータリーに関心がある人に入会のきっかけを与え、元会員に新しいクラブとつながる重要な役割を果たします。2016年1月、国際ロータリーから退会会員への連絡を再開したところ、元会員からの再入会／移籍フォームの提出数が（連絡を停止していた時期と比べて）9倍に増えました。

移転する会員や例会の都合がつかずに退会する会員がいる場合、ロータリーでの活動を続けられるよう、その人のニーズにあう他クラブへの再入会を援助することをご検討ください。再入会／移籍フォームは、元会員と現会員が会員センターから開くことができます。これまでのデータによると、ロータリアンが再入会または他クラブに移籍する確率は、最高で60%。これは、元会員が再び入会する可能性を物語っています。

アトランタでの会長主催平和会議にご出席を

6月9～10日にアトランタのジョージア・ワールド・コンgressセンターにて開かれる会長主催平和会議にぜひご出席ください。紛争の根源となる諸問題に取り組み、平和に力を注ぐロータリーの活動成果を祝うとともに、今後の機会と課題を考えます。

ロータリー財団100周年を祝おう

ロータリー財団は2016-17年度、100周年を迎えました。私たちの財団は、きれいな水の提供、疾病との闘い、平和の推進、基本的教育の提供、世界的ポリオ撲滅など、多くのプロジェクトを通じて人道奉仕の最前線に立ってきました。